

2024 年度京機会総会 開催報告

総会報告担当 平山朋子 (H9/1997卒)

令和5年11月5日に、吉田キャンパス物理系校舎ならびに百周年時計台記念館にて2024年度京機会総会が開催されました。現地にて89名、オンラインにて53名の会員とご家族ら計142名に参加いただきました。

総会は、京機会会長である千々木亨さん (S54/1979年卒) のご挨拶から始まりました。「より魅力ある活動を」をスローガンとして、①「学生と先輩との交流会」(12/16)への参加企業の募集、②子供向けのものづくり教育活動のノウハウ継承ボランティアの募集、③京機会の社会貢献への伝統を絶やさないための継承者の募集、④工学系の世界の魅力を伝えるキャリア講演会における女性講師の募集、⑤京機短信の編集支援ボランティアの募集、に関するご協力の呼び掛けがなされました。その後、代表幹事である鈴木基史さん (S61/1986卒) を中心に、2023年度活動報告・会計報告等の総会審議が行われました。

続いて特別講演会では、正井健太郎さん (S57/1982年卒 : (株)日立製作所 エグゼクティブアドバイザー) による「日立鉄道事業の海外展開 (Class395 (CTRL-DS) の開発)」と題した、日立の鉄道ビジネスの成長とそのきっかけとなった英国初の高速鉄道の開発についての講演が行われました。日立が英国の鉄道事業で信頼を得るに至るまでの経緯とその裏の苦労話、そしてその成功を基にしたインドや台湾への高速鉄道事業の参入まで、臨場感溢れる語り口で聴講者の胸を大きく打つ内容でした。

その後、場所を移して、総会の2部と懇親会を開催しました。森雅彦さん (S60/1985年卒) の発声により開宴し、前半は、支部報告や新任教員紹介および京機会活動において尽力した会員の表彰式を行いました。懇親会の途中からは、多くの鉄道好きの会員が正井さんを囲んで「続・鉄道談義」でも盛り上がり、様々な年代の同窓生が大いに交流を深めました。

賑やかに盛り上がる中、最後は、全員で肩を組みながら「琵琶湖周航の歌」を斉唱し、その後、榎木哲夫さん (S56/1981年卒) と永井将さん (S56/1956年卒) のご挨拶のあと、北條正樹さん (S54/1979年) の一本絞めをもって閉会となりました。

した。

多くの参加者で最後まで話は尽きず、おかげさまで大変な盛会となりました。あらためまして、ご参加いただきました皆々様に厚く御礼申し上げます。



千々木亨会長のご挨拶



正井健太郎さんによる特別講演



続・鉄道談義会場



「琵琶湖周航の歌」斉唱の様子



集合写真①



集合写真②